

令和8年度 一般会計予算のポイント

～ 変わる 選ばれる 豊かな久留米 ～



2. 令和8年度予算の概要

■ 市政運営方針/基本目標

若い世代も含めて安心して働き暮らせる、次世代に誇れるまち・久留米へ

■ 令和8年度本予算の特徴

● 原口市政2期目の本格始動予算

原口市政2期目を迎える令和8年度は市政運営方針に基づき
やさしい久留米・つよい久留米・たのしい久留米の実現に向け、
人口減少へ歯止めをかけ都市の活力維持に取り組みます。

● 未来デザイン計画実現に向かうスタート予算

令和8年度からスタートする新たな総合計画の実現に向けて
10年後を見据えたまちづくりへの第1歩を踏み出します。

● 地域の発展を支える予算

物価高騰対応や市民の福祉・健康増進を図りつつ、まちの賑わいや
魅力の創出、活性化や基盤整備を進め地域の発展に繋がります。



■ 令和8年度予算の重点施策

1 若い世代から選ばれる まちづくり

若い世代が久留米で「暮らす」「働く」を応援する
とともに、安心して子どもを産み育てることができる
環境の充実を重点的に推進し、若い世代から
選ばれるまちを創ります。

2 地域の稼ぐ力の強化

中小企業の成長支援や雇用・人材確保を支援
するとともに、地域の基盤づくりに取り組み、
稼ぐ力の強化を図ります。

3. 令和8年度予算の全体構成＜基本的な考え方＞

3

市政運営方針に掲げる3つの施策の推進

人口減少社会においても、人口減少に少しでも歯止めをかけ、都市の活力を維持していくための新しいステージへのチャレンジとして、
3つの施策の柱に基づく具体的な取組を進める。



子どもや若者、高齢者や障害者など、誰もが安心して暮らせる、まち全体がやさしさにあふれる久留米をつくる。

- ▶ 子育て・教育環境の整備
- ▶ 福祉・暮らしの安心の推進



市民生活やまちの魅力、都市の活力を下支えする、地域経済や都市基盤がしっかりした、足腰の強い久留米をつくる。

- ▶ 強い経済・基盤づくり



久留米の地域資源を活かしながら、まちの賑わいや魅力の創出、活性化を進めて、心弾むような楽しみがある久留米をつくる。

- ▶ まちの魅力・活性化の推進

4. 令和8年度予算の全体構成＜重点施策＞

4

若い世代から 選ばれるまちづくり

- ・「暮らす」を応援
- ・「働く」を応援
- ・「子育て」を応援

地域の 稼ぐ力の強化

- ・産業の成長支援
- ・企業の雇用・人材確保
- ・地域の基盤づくり



特に力を入れる
重点施策は
この2つ！

市政運営方針に掲げる3つの施策

(やさしい・つよい・たのしい久留米)

「子育て」を 応援

ライフステージごとに 多彩な支援



結婚



結婚新生活を始める方への補助や、
結婚前からの健康づくりなども支援

妊娠・
出産

新

●母子手帳アプリを導入！
妊産婦健診費用の助成に加え、心身の健
康維持のための産後ケアも充実

未就
学期新
拡

- 市立小学校理科室にエアコン設置
- 学童保育の受入体制の強化
- 不登校児童の学習環境を支援

ほかにも通院・入院にかかる医療費の助成や
国制度に基づく給食費の負担軽減も実施

小学校

拡

- 最大100万！
移住支援補助金の拡充〔再掲〕

中学生以下のお子さんがある世帯への加算を拡
充し、久留米市への定住を支援

新

- 乳幼児健診に
1か月・5歳児健診を追加
- こども誰でも通園制度を独自に法定の2倍の
時間利用可能に。
発達に不安のあるお子さんの相談体制も充実
また、従来から市独自に保育料負担額を軽減

新
拡

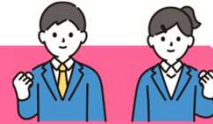
- 市立中学校全校の1年生を久留米市美術館に招待
- 土日のスポーツ教室を開催

- 不登校生徒の学習環境を支援

中学校でも通院・入院にかかる医療費の助成を実施
給食費も家計支援のため値上げ分を引き続き支援

中学校

高校



新

- 市立高校武道場にエアコン設置

5. 主な新規・拡充事業



定住増を目指した移住支援

7

子育て、若年世帯の移住・マイホーム実現を後押し

2つの補助金で最大 **200万円** をサポート！



拡 くるめ移住応援補助金
35,670千円

拡 空き家活用居住誘導補助金
14,000千円

広報戦略課

**くるめ移住
応援補助金**

上限額
100
万円

リニューアル

★補助額(最大額)
30万円→100万円

★加算内容

- ・子ども1人につき
20万円
- ・福岡都市圏からの移住
25万円
- ・Uターン(久留米出身者等)
10万円

住宅政策課

**空き家活用
居住誘導補助金**

対象経費の
1/2 以内
上限額
100
万円

リニューアル

空き家リフォーム等への補助

★補助額(最大額)

- 居住誘導区域内50万円
- 居住誘導区域外30万円

【子育て・若年世帯限定】
居住誘導区域内にある
空き家(耐震性あり)をリフォーム
空き家(耐震性なし)を壊して建替
⇒ 最大100万円に！

子育て・教育環境の整備

8

新 1か月児健診・5歳児健診の実施

6,890千円

○ **1か月児健診** 6,274千円

新生児の疾病の早期発見などを目的に令和8年10月より1か月児健診を実施します。

○ **5歳児健診** 616千円

小学校就学前にこどもの特性を発見し、早期の支援につなげるため、令和8年10月より5歳児健診を実施します。





子育て・教育環境の整備

9

新 母子手帳アプリの導入

440千円

保護者がこどもの成長をスマートフォンで記録・管理することができるよう、母子手帳アプリを導入し、母子保健サービスや子育て情報等をタイムリーに配信します。

拡 子ども発達支援センター機能整備事業

33,029千円

発達に課題を抱えるこどもに適切な支援を行えるよう、臨床心理士等による発達検査や、医師による医療相談、個別訓練の受入枠を拡大します。
また、保育所等への巡回相談の拡充も行います。



子育て・教育環境の整備

10

学童保育所運営事業

866,584千円

学童保育所の受け入れ枠を確保するため、支援員の処遇改善等に取り組めます。

拡 支援員の処遇改善

- ・基本給の増額、勤勉手当の新設
- ・キャリアアップに伴う賃金加算の拡充 など





子育て・教育環境の整備

11

新 小中連携・一貫教育の推進

1,648千円

山本小、草野小、善導寺小、大橋小、屏水中を統合・再編した、久留米市初となる義務教育学校の設置に向けて、準備委員会を組織し、協議を進めます。



【屏水エリア】

教育支援総合対策事業

14,915千円

児童生徒が安心して学ぶ教育環境づくりを進めるため、専門家の知見を活かした教育相談体制の充実を図ります。

⑧ 不登校学習支援サポーターの充実

9,700千円

⑨ スクールロイヤー等の活用

1,100千円



子育て・教育環境の整備

12

新 小学校給食費負担軽減事業

918,060千円

小学校では、給食費の抜本的な負担軽減を行います。

小学校 給食費月額：5,200円 ➡ 保護者負担：0円
(全額、国県による給食費負担軽減措置)

※特別支援学校小学部も同様に実施します。

中学校給食費負担軽減事業

143,088千円

中学校において、物価高騰に対応した家計支援のため、市独自に給食費の一部助成を行います。

令和5年度以降の増額改定分(月額1,600円)を市独自に支援

※特別支援学校中学部・高等部も同様に実施します。



新 小学校理科室への空調機設置

3,145千円

猛暑による高温化に対応し、安全安心で快適な学習環境を整備するため、小学校の理科室へ空調機を計画的に設置していきます。

○空調機設計委託 3,145千円



空調機設置 イメージ

新 中学校部活動地域展開事業

1,223千円

週末(土、日曜日)にスポーツをする環境・機会を創出することを目的として、中学生を対象とした総合型地域スポーツクラブ主催のスポーツ教室を開催します。

○スポーツ教室開催業務委託 1,223千円



ソフトボール



バレーボール



子育て・教育環境の整備

15

新 特別支援学校の校舎増築、改修等

89,991千円

久留米特別支援学校の教室不足を解消するため、校舎の増築やレイアウト変更による改修、屋内運動場への空調機の設置を行います。

○校舎増築設計・調査委託等	32,090千円
○レイアウト変更	10,000千円
○屋内運動場空調機設置 設計委託・工事	47,901千円



子育て・教育環境の整備

16

市民活動・絆づくり推進事業

30,725千円

地域課題の解決に取り組む市民団体等へ助成する「市民活動・絆づくり推進事業費補助金」に「こども枠」を新設し、こどもたちがやりたいことを後押しすることで、地域で活躍する機会を増やします。

新 こども枠新設 100千円

- 対象者
小学生～高校生の団体 ※大人の伴走支援者の配置を要件とする
- 対象事業
こどもが自ら企画する活動(居場所づくり、多世代交流活動など)
- 上限額 5万円
- 要件緩和
1回だけの取組や翌年度以降の計画がなくても申請可能
こどもが利用しやすいように提案書の様式を簡略化





福祉・暮らしの安心の推進

17

重症心身障害児・者地域活動支援事業 42,720千円

医療的ケアを要する障害児・者への短期入所、訪問看護事業を充実します。

○医療的ケア訪問看護事業委託料 11,427千円

●新 通院時の移動付添い 5,391千円

医療的ケア児・者の通院時の付添いのための訪問看護師の派遣を行います。

●新 医療的ケアが必要な方向けの避難所への付添い 1,467千円

円滑な避難ができるよう、避難時に訪問看護師の派遣を行います。

●拡 自宅への訪問看護師の派遣 4,569千円

介護負担の軽減等のため、自宅への訪問看護師派遣の年間利用上限時間を拡充します。



強い経済・基盤づくり

18

若者・女性の活躍促進事業 20,811千円

若者・女性が活躍できる魅力的な職場づくりのため、就労支援、企業や労働者への啓発・意識醸成などに取り組みます。

●新 奨学金代理返還支援制度導入奨励金 6,000千円

中小企業等の人材確保と定着を図るため、従業員に代わって企業が奨学金を返還する「奨学金代理返還支援制度」の導入を支援します。

●新 働く女性とロールモデル交流会 408千円

中小企業で働く女性社員を対象に、将来の自分らしい活躍につながるキャリア形成を支援するため、多様な分野で活躍する女性との交流会を実施します。



まちの魅力・活性化の推進

19

こどもの文化芸術体験事業

25,857千円

将来の文化芸術の担い手を育成するため、こどもたちが文化芸術を鑑賞・体験するための取組を充実させます。

新 拡 こどもの鑑賞体験事業

13,048千円

石橋文化センターや久留米シティプラザにおいて、0歳から鑑賞可能なコンサートや小学生向けのワークショップなどを行います。

新 市立中学校美術鑑賞事業

5,154千円

市立中学校全校の1年生を久留米市美術館の展覧会へ招待します。

新 青木繁記念九州高校生美術公募展補助金

3,230千円

今年度より新たに九州・沖縄各県の高校生を対象とした美術公募展を開催します。



まちの魅力・活性化の推進

20

水沼の里2000年記念の森公園の整備

19,000千円

水沼の里2000年記念の森公園の魅力を向上し、多くの市民の憩いの場とするため、老朽化した遊具をリニューアルします。

新 公園施設改修(大型遊具リニューアル)

19,000千円

※ 令和7年度3月補正予算と合わせて、57,500千円の予算を計上しています。



遊具で遊ぶ市民(画像は津福公園)